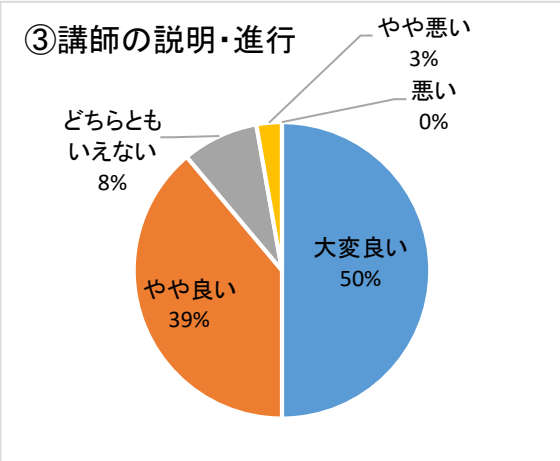
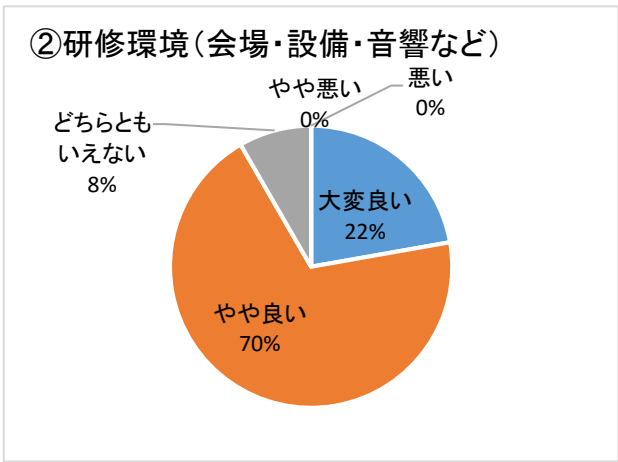
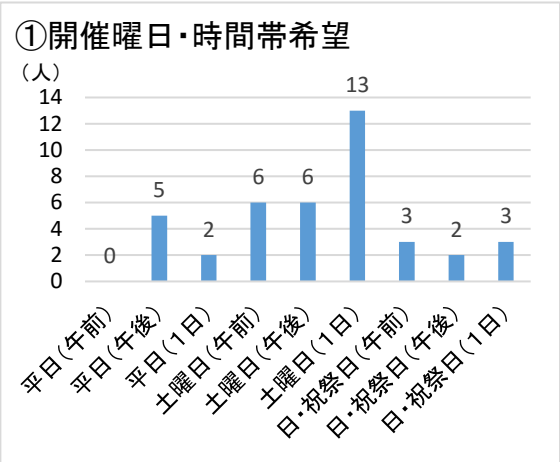
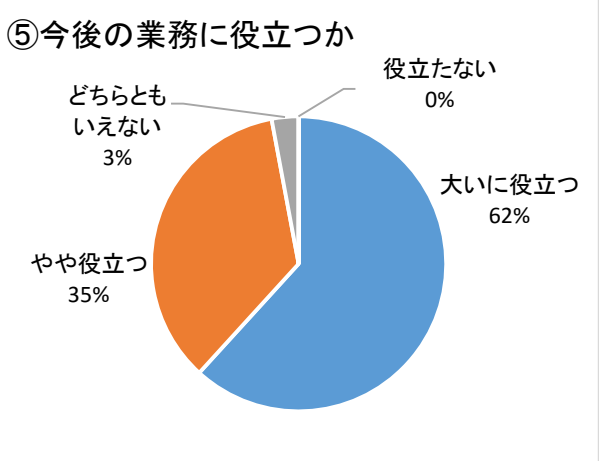
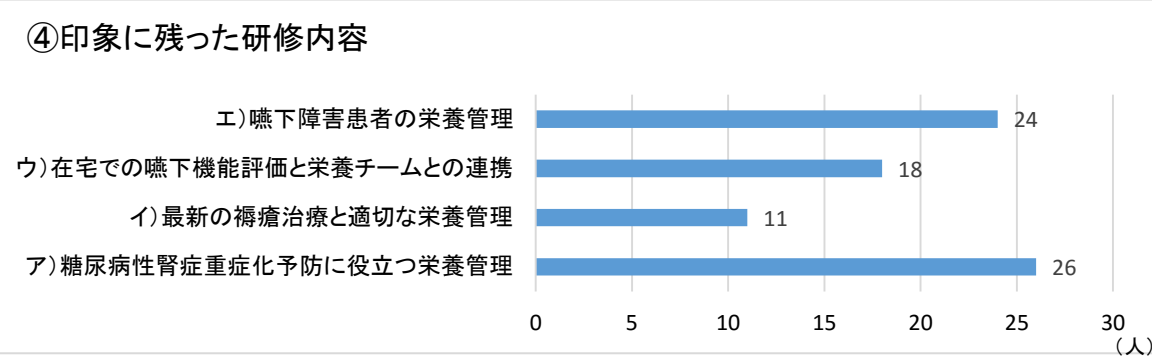


1. 研修会企画内容について



(②ご意見)
 駅から少し離れている。企業ブースが近く、ゆっくり休憩できない。会場がやや暗かった 雑音が多々ありました。会場が暑かった。午後の1番の研修会時にとても暑かった。

(③ご意見)
 どの先生方もとてもわかりやすく新人の私でも理解することができました。とても勉強になりました



(④ご意見)

嚥下障害を受け入れている施設としても勉強になり(高齢者だけの問題ではなく)案内を頂きありがとうございました。食事ばかりに目がいきがちになるので、生活全般を見るということであらためて意識できました。全部伝えようという気持ちばかりで、患者さんにうまく伝わっていなかったと反省しました。ちりもつもれば山となるを忘れずに継続する事を大切にしたいと思いました。自分の栄養指導を見直す必要を感じました。動画など貴重なサンプルをみれて、勉強になりました。栄養指導の進め方の研修会を受けのが初めてだったため。学生時代に学んだ方法とは違う実用的な方法を学べた。栄養指導で継続してもらうには、について反省することが多かった。このような話が聞ける機会がありがたいです。すべて業務に役立つ内容であった。VEが手軽にできることがわかった。誤嚥の映像を見れたこと。栄養指導へ明日から役立つ内容であったから。主食・副食など色々な種類の嚥下造影をみれたので勉強になりました。すべて役立つ内容でした。ありがとうございました。糖尿病また、糖尿病腎症について改めて学ぶ事が多かった。「乳和食」をためてみたいと思った。根拠のある話が聞けた。また、今後、栄養士がどういう仕事をした方がよいか話があったため。VE,VFの動画によって、嚥下についていろいろと言語聴覚士の方のお話が聞けて良かったです。糖尿病の栄養指導をしている中で、迷いのある点を指摘して頂きました。自分の栄養指導方法について、考え直すきっかけとなりました。ウ)在宅での嚥下機能評価と栄養チームとの連携:具体的な内容で大変わかりやすかった。ア)糖尿病性腎症重症化予防に役立つ栄養管理:患者様の立場にたった指導をすること、やはり全て話したくなってしまうが、抑えていくこと等学べた。エ)嚥下障害患者の栄養管理:具体的な映像や、ゼリーも危ないことを学んだ。今後の業務に生かせる内容だった。実践に役立つそうだったから。日頃栄養指導で悩んでいたのを見直す良いヒントを頂きました。また聞きたいと思う指導ができるように勉強します。正常のVFの映像は覚えておきます。

2 今後の希望テーマ

1型DMIについて

糖尿病、糖尿病腎症、腎症の食事について

透析、カーブカウント、低栄養

福祉施設に勤務している人間ですが、とてもいい情報をもたらったと思います。

がん患者様への栄養指導について

DMの最新の薬の効果について

低たんぱく食品の上手な使い方。

循環器疾患、特に心不全の栄養管理について。

認知症患者による栄養指導・食事介助方法

癌術後における栄養管理、予防に役立つ栄養管理、

摂食嚥下に役立つ栄養管理

ソフト食について

肝臓、すい臓疾患の栄養管理と指導について

在宅、認知症と各疾病

具体的な栄養指導の様子や媒体について伺ってみたいです。

化学療法時の栄養管理、食事の工夫。

3 その他ご意見

多職種とのコラボ 休憩時間が長かった 職場は病院ではないのですが、アドバイスの方法など参考になりました。職域を超えた研修も栄養士としての知識の幅も広がりこのような機会を頂けたことは良かったです。お弁当美味しかった。西村先生のスライドの資料が手元にあった方が良かったです。VEのデモを実際に見れば勉強になりました。VFも映像をみることで分かりやすかったです。嚥下の基準を市、県で統一するには、多少強制的な手段もとらないと病院が動いてくれないと思います。医療事業部のみならず、他の事業部にも連絡・情報公開をしてほしいと思いました。ランチョンセミナー、休憩の計2時間は長いので半分でよいです。いつもありがとうございます。色々な異なる現場の取り組みについて知れて良かったです！